

2022年3月9日

アクションプランの取組状況

令和3（2021）年度第3四半期（10～12月）のアクションプランの取組状況をご紹介します。

アクションプランに対する地域の皆様のご理解とご協力に深く感謝を申し上げます。

当社は、令和3（2021）年度から令和5（2023）年度に取り組む第2期事業計画（アクションプラン）を策定し、線区の活性化のため、地域の皆様と一体となって利用促進・経費節減に取り組んでおります。

※ アクションプランについては当社ホームページに掲載していますのでご参照ください。

1. 取組状況について

- 第3四半期は、新型コロナウイルス感染者数の急激な減少を受け、地域の皆様と新たな鉄道の需要喚起などに取り組みました。
- 北海道を列車で巡る「ひとめぐり号」の運行に際し、釧網線、石北線、富良野線では、地域の皆様によるおもてなしを実施しました。
- 日高線では、北海道胆振東部地震から3年を迎え、創造的復興・創生を高めていくことを目的に「カムイサウルス（むかわ竜）復興トレイン」の運行を開始しました。
- 宗谷線・石北線などでは、鉄道旅に親しんでもらう市民限定ツアーや体験学習ツアーなどを実施しました。
- 花咲線では、駅付近に公衆トイレを新設し、老朽化した駅トイレの利用停止により、経費節減に取り組みました。
- 地域の皆様には、アクションプランに取り組んでいただいておりますことに深く感謝申し上げます。

2. 今後の進め方について

- 1月以降、新型コロナウイルス感染急拡大の影響を受けておりますが、引き続き感染拡大防止に留意しながら、地域の皆様と線区の活性化のためアクションプランを推進し、利用促進・経費節減に取り組んでまいります。

釧網線(釧路～網走間)

「ひとめぐり号」のおもてなし実施 (10月23日撮影・川湯温泉駅)



北海道を列車で巡る「HOKKAIDO LOVEひとめぐり号」の運行に際し、沿線地域の皆様による歓迎セレモニー、お見送り、車内での地域特産品の販売、網走駅では地元ボランティアによる車内ガイド案内等おもてなしを実施し、釧網線をPRしました。

釧網線90周年記念ツアーの実施 (10月9日撮影 釧路駅・川湯温泉)



釧網本線維持活性化実行委員会は、全通90周年を記念したツアー「摩周であいまいゆう」を実施しました。網走駅・釧路駅を出発した参加者計54名は、川湯温泉駅まで列車に乗車後、釧網本線の歴史に関する講話や90歳をお祝いするバースデケーキ披露といったイベントに参加、釧網線に対する理解と参加者同士の交流を深めました。

花咲線(釧路～根室間)

令和3年度花咲線利用可能性調査事業実施 (12月4日撮影)



根室市は、冬期における花咲線利用可能性調査事業として、12月4日から3月10日までの土・祝日及び大人の休日倶楽部バス設定期間に2両運転を実施しています。車両は「森の恵み号」を使用、テーブル付きの座席でゆったりと花咲線を楽しんでもらう取組を行っています。

浜中町による公衆トイレの設置



茶内駅トイレの老朽化が著しいため、浜中町は、町営のデマンドバスの待合所の機能も併せ持つ施設として公衆トイレを設置しました。お客さまの利便性が向上したことに加え、駅トイレを使用停止することで花咲線の経費節減につながりました。

石北線(旭川～網走間)

「ひとめぐり号」のおもてなしの実施 (10月11日撮影・上川駅)



北海道を列車で巡る「HOKKAIDO LOVEひとめぐり号」の運行に際し、沿線地域の皆様による歓迎セレモニー、お見送りの実施、車内での地域特産品の販売、北見駅では「菊まつり」開催等おもてなしを実施し、石北線をPRしました。

「ちびっこ鉄道・バス乗車体験ツアー」の実施 (10月16日撮影・網走駅)



オホーツク総合振興局は、管内の小学生を対象に列車とバスの乗車体験ツアーを実施しました。網走駅では列車の乗り方、きっぷの買い方などを学び、端野駅までJRに乗車し、鉄道に関する理解を深めました。

宗谷線(旭川～稚内間)

「市民限定ツアー」を実施 (10月23日撮影稚内駅・旭川駅)



稚内市は、JRを利用する市民限定ツアー(1泊2日)を10月に3回実施しました。参加者56名は稚内駅から旭川駅までラベンダー編成に乗車し、旭川駅のバックヤード見学や上川管内の観光地を巡り、鉄道旅を楽しみました。

「子ども体験学習ツアー」を実施 (10月16日撮影・旭川駅)



旭川市は、『JR宗谷線で行く!「子ども体験学習ツアー」』を実施しました。参加者22名は旭川駅できっぷの買い方など学び、旭川駅から剣淵駅までJRに乗車しました。また、剣淵町の「絵本の館」にて絵本づくりを体験し、宗谷線の魅力を学習しました。

※経費節減の取組を緑字で記載しました。

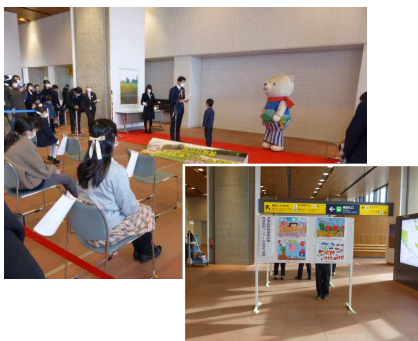
富良野線(富良野～旭川間)

「ひとめぐり号」のおもてなしの実施 (10月24日撮影・美瑛駅)



北海道を列車で巡る「HOKKAIDO LOVE ひとめぐり号」の運行に際し、沿線地域の皆様による歓迎セレモニー、お見送りを実施、車内での地域特産品の販売、美瑛駅では太鼓演奏等おもてなしを行い、富良野線をPRしました。

旭川駅新駅舎10周年記念イベントの実施 (11月23日撮影・旭川駅)



J R 富良野線連絡会議は、絵画コンクールを実施しました。旭川駅新駅舎グランドオープン10周年イベントにあわせ、11月23日に授賞式を行い、応募数107作品のなかから受賞した24作品を旭川駅で展示しました。

室蘭線(苫小牧～岩見沢間)

「あびら鉄道カードラリー」の実施



安平町とあびら観光協会は「あびら鉄道カードラリー」を実施しました。楽しみながらカード集めができるよう18種類のカードを制作、町内の観光施設などを訪れた方にお渡し、室蘭線の利用促進に取り組みました。

出前授業・体験乗車の実施

(10月27日撮影・継立小/10月29日撮影・栗山駅)



栗山町継立小学校にて鉄道に関心を高めてもらう取組として出前授業を実施しました。1・2年生19名が、鉄道の仕事や列車の乗り方などを教わった後、栗山駅から追分駅まで乗車を体験しました。

根室線(滝川～新得間)

根室線カレンダーを制作 (12月撮影・富良野市内)



根室本線対策協議会は、J Rの利用促進を図るため、根室線カレンダーを制作しました。これまで実施したフォトコンテスト応募作品の中から列車の風景がある写真を沿線市町村毎に選び、制作したカレンダーを沿線の事業所等に配布しました。

鉄道乗車体験学習の実施 (12月22日撮影・滝川駅)



富良野市内及び赤平市内小学校の児童計40名が鉄道の乗車体験をしました。本学習は鉄道への興味・関心を高めてもらうため、根室本線対策協議会の補助事業として行われました。

日高線(苫小牧～鷗川間)

ラッピング列車の運行 (10月2日撮影・鷗川駅)



北海道胆振東部地震から3年を迎え、創造的復興・創生を高めていくことを目的に「カムイサウルス(むかわ竜)復興トレイン」を10月2日より運行しました。車両ラッピングはむかわ町の全額ご支援により実現しました。

むかわ町恐竜フェスタの開催 (12月4・5日むかわ町内)



むかわ町は12月4・5日「むかわ町恐竜フェスタ」を開催しました。イベント日には「カムイサウルス(むかわ竜)復興トレイン」を運行するとともに、J Rで来場した方には会場にて記念カードを贈呈するなど、J Rの利用促進に努めました。